令和７年度　砂防学会関東支部
若手技術者のための現地見学会のご案内

砂防学会関東支部

このたび神奈川県のご協力をいただき、関東大震災を契機として神奈川県伊勢原市の大山阿夫利神社参道周辺に整備された歴史的砂防堰堤や箱根町に位置する大涌谷の砂防施設等を辿る見学会を企画しました。

特に活発な火山活動と温泉地として知られる箱根大涌沢は、明治 43 年以降地すべり災害が頻発し、温泉余土化された地盤に対し耐熱・耐酸性を考慮した全国的にも稀な地すべり防止対策工が展開されています。また、多くの観光客を抱え、ひとたび火山活動が活発化した場合は警戒避難対策が非常に重要な地域でもあります。

若手砂防技術者にとって技術研鑽の絶好の機会となりますので、多くの支部会員に参加いただきますようお願い申し上げます。

また本見学会は、砂防人材育成推進協議会から学生参加者に支援金が支給される活動に認定されています。学生の方は砂防学会会員以外の方も受け付けますので多数のご参加をお待ちしています。

・開催日：令和 7 年 12 月 5 日（金）（日帰り）

・主催：砂防学会関東支部

・見学場所　①金目川水系鈴川 八段堰堤（伊勢原市）
　②入生田地区 急傾斜地崩壊防止施設（小田原市）
　③大涌沢 地獄谷堰堤　地すべり対策防止施設（箱根町）

・集合： 9:45　神奈川県厚木南合同庁舎（本厚木駅北口より徒歩約 10 分）

・解散：16:40　JR 小田原駅

・募集人数：４０名　※申し込み順に受け付け、募集人数に達し次第締め切ります。

・参加資格：砂防学会関東支部会員
　※若手技術者対象の企画ですが年齢制限はありません。学生参加は砂防学会非会員も参加可能です。

・見学会参加費用：3,000 円
　※集合場所まで、および解散場所からの交通費は参加者がご負担下さい。
　※学生参加の支援金について添付資料および下記ホームページをご参照ください。
　　○NPO 法人 土砂災害防止広報センター ホームページ
　　砂防人材育成推進協議会による取り組み
　　https://www.sabopc.or.jp/sabojinzai/jsece2025/

・装備：各自ヘルメットを持参して下さい。（学生の方でヘルメットの貸与を希望される方は参加者申込フォーム 9.の自由記入欄にその旨を記入してください。）
・服装：砂防の現場にふさわしい服装（防寒着、雨具等を含む）と靴（トレッキングシューズ等を推奨）を用意して下さい。
・昼食：昼食は各自弁当等を持参してください。
・CPD 証明：（一社）建設コンサルタンツ協会の CPD を取得予定です。
・その他：雨天の場合にも実施しますが、警報等の発令が予想される場合は中止にすることがあります。中止の場合には参加予定者にメールにてお知らせします。
・意見交換会：当日解散後、JR 小田原駅周辺で有志による意見交換会を開催します（有料）。
・申込み方法：下記 URL より申し込みをお願いします。
https://forms.office.com/r/ZYte9x3aJ9
・申込み期限：11 月 14 日(金)、ただし、定員に達し次第締め切らせていただきます。
・振込先（振込期限 11 月 21 日（金））
みずほ銀行　麹町支店
普通預金　口座番号 1471263
口座名義　公益社団法人（シャ）サボウガッカイ　砂防学会
※尚、振込の際は、振込依頼人名の後ろにｶﾝﾄｳと記載してください。振込手数料は、各自ご負担ください。領収書については現地にてお渡しします。
・問合せ先：公益社団法人　砂防学会関東支部事務局　E-mail: kanto-shibu@jsece.or.jp
・行程

月日	行程	
１２月５日(金)	９：４５	集合　神奈川県厚木南合同庁舎 ※小田急小田原線　本厚木駅北口より徒歩約 10 分
	１０：００	出発
	↓	①金目川水系鈴川 八段堰堤（伊勢原市）
	↓	（昼食）
	↓	②入生田地区 急傾斜地崩壊防止施設（小田原市）
	↓	③大涌沢 地獄谷堰堤、地すべり対策防止施設（箱根町）
	１６：４０	解散 小田原駅西口 ※交通状況等により解散時間は前後する可能性があります。

（参考）新宿方面から：小田急小田原線 新宿駅 8:33 発 ⇒ 本厚木駅 9:29 着
横浜方面から：相鉄本線　横浜駅 8:42 発 ⇒ 海老名駅 9:16 着（乗換え）
小田急小田原線 海老名駅 9:26 発 ⇒ 本厚木駅 9:29 着

以上